



|   |                          |   |
|---|--------------------------|---|
|  | 錦江町立大原小学校 学校だより 令和4年 2月号 |  |
| <h1>おおはら</h1>   |                          | <small>学校のホームページには、右のQRコードからお入りください。コンテンツメニューの右の+をクリックしてください。</small>               |
| 創立135周年（明治20年創立） 合言葉「にこにこ」「ぐんぐん」「ぽかぽか」  |                          |   |

## オリンピックから学んだこと

校長 上原 一宏

2月20日に北京オリンピックが閉幕しました。今回の冬季オリンピックで日本は、過去最高のメダル数を獲得しました。中にはスピードスケートの高木美帆選手のように、一人で4つものメダルを獲得した選手もいました。これまでの努力が、最後の金メダルで報われてよかったと思います。しかし、努力は裏切らないけれども結果に表れないこともあるということを知らされたオリンピックだったともいえます。

ご存じのとおり、フィギュアスケートの羽生結弦選手は2大会連続金メダルで、今回は3大会連続の金メダルを目指していましたが、願いが叶わず4位になりました。では、羽生選手は努力が足りなかったのでしょうか？そうではありませんね。金・銀・銅メダリストにも負けにくいぐらいの努力はしてきたと思います。そして、これまで誰も成功させたことのない技に挑戦しました。試合後のインタビューに、羽生選手はこのように答えました。「うまくいかないことが多かった、いやうまくいかないことばかりだったけど、4回転アクセルに挑戦してよかった。」と…。この4回転アクセルは、練習のときでもほとんど成功していなかったようです。普通は100%成功できる技で勝負すると思います。なぜ挑戦したか？しかもオリンピックで…。羽生選手はこうも答えています。「自分が目指していた『天と地と』の演技はできたと思うし、自分の生き様にふさわしい演技ができた。」と…。羽生選手にとって、オリンピック3連覇はとても大切なことだったが、自分の生き様を皆さんに示すことも大切なことだったのではないのでしょうか。アスリートとしてもですが、人間としてすごく成長した4年間だったと感じます。その証拠は、ネイサン・チェンをはじめとしたアスリート及びテレビ等に出演した解説者が口を揃えて言っています。羽生選手の挑戦は、フィギュアスケート界の発展のために寄与したばかりでなく、オリンピックが国の代表として出場する（お国のために）というがんじがらめの状態から解放した。と…。確かに一昔前なら、今回の挑戦に対して、「なぜ成功できるかどうか分からない技で出場したの？」「4回転アクセルに挑戦しなければメダルが取れたのに…」という人が少なからずいたと思います。しかし今は、羽生選手がつかみ取ったオリンピックだから見守っていこう、という雰囲気になっています。とてもいいことですね。

## 学校の今後について2

先日、保護者と教育委員会が、標記のことについて話し合いをしました。教育委員会としては、統合するかしないかが前提ではなく、保護者の意見を十分に聞いておきたいということでした。賛成や反対などいろいろな意見が出されましたが、現段階では、一人の中でも賛成や反対の意見があることがよく分かりました。今後は、自治会や公民館の総会等でも語り合いながら、意見を集約できる場所はして、進めていくようです。学校としても、普段から保護者や地域の意見を聞きながら、教育委員会に伝えていきます。

## 新入生体験入学・説明会

## 食に関する指導



初年度新入生体験入学・説明会がありました。在校生は、歓迎の掲示物やビデオレター、プレゼントを準備しました。当日は、3・4年生が校内を案内したり一緒にフルーツバスケットをしたりして楽しく過ごしました。全校児童、全職員、有里愛月さんの入学を楽しみに待っています！

給食センターの栄養教諭の先生と食に関する学習を行いました。1・2年生は、「おはしの使い方」3年以上は、「食べ物のはたらきや給食の献立」について学習しました。

## 学校運営協議会



タブレットを使って自分の考えを表現しています。

電子黒板に全員の考えを表示して共有しています！

## 与論的那間小より届きました！

与論的那間小学校から餅米のお礼にと、手作りの黒糖やさとうきび、お手紙等が届きました。思いがけない贈り物に全校児童大喜び。初めて食べるさとうきびを味わっています。那間小とオンラインで交流をする予定です。3月のPTAのときにご紹介いたします。



3回目の学校運営協議会がありました。今回は授業参観もしていただきました。「タブレット導入で時代にそった授業が取り入れられている。」「子供たちが楽しく学んでいると思った。」等の感想がありました。来年度の学校経営「グランドデザイン」の説明もありました。



## 鹿児島学習定着度調査結果

5年生を対象に国社算理の学力テストがありました。全教科、県の平均を下回っていました。特に、漢字の読み書きや計算問題等基礎・基本の定着に課題があることが分かりました。結果を真摯に受けとめ、授業改善に努めるとともに、基礎・基本の定着を図るために、繰り返し指導を行っていきます。



心の鬼を退治しよう！



2月3日は節分。全校児童で豆まきをしました。一人ずつ退治したいことを俳句に表し発表しました。

## 3月行事

- 4日(金) なわとび大会, 学校保健委員会  
学級PTA, 家庭教育学級閉鎖式,
- 17日(木) 卒業式予行
- 23日(水) 卒業式準備
- 24日(木) 卒業式
- 25日(金) 修了式, 辞任式, 校区送別会(予定)
- 26日(土)~4月5日(火) 春休み